



テント倉庫を建てるまで

今号よりテント倉庫施工までの道のりを前号のフローチャートをもとに進めていきます。
今回はお見積りご提出までを円滑に進めるために必要な情報についてお伝えします。

概算お見積りの提出について

ご依頼内容に沿って概算お見積りを作成致します。
ご提出にあたって必要な情報は下記項目になります。

1 倉庫の形状

ご希望されるテント倉庫の大きさを教えてください。

『幅、長さ（奥行）、高さ（有効高）』
また屋根の形もご希望あればお伝えください。
『両流れ、片流れ等』

2 施工場所

建築予定の『住所』をお伝えください。
建築確認申請を行う際に、非常に重要なポイントになります。
ご希望の住所によっては申請自体が不可能な場合もございます。

4 倉庫オプション

開口部の数や大きさ、扉部分の仕様。換気扇や照明の設置の有無をお聞きします。

4 使用用途

ご希望の『使用用途』によって建築確認申請の内容が変わります。
倉庫^{※1}として使用する場合と、その他（作業場として使用する場合）で申請が異なります。

5 お引渡し時期

倉庫お引渡しまでの納期をお聞きしております。
ご希望が冬場であれば積雪状況等もお伝えください。

6 付帯工事の有無

テント倉庫本体の設置以外の工事について確認します。
基礎工事や電気工事等の付帯工事も当社で手配可能です。

各項目の内容が具体的であればあるほど、概算見積りの段階でより詳細な金額のご提示が可能になります。なお電話やメールでは、細かいニュアンスが伝わりづらい、完成のイメージが付きづらいこともあるかと思えます。
当社ではZOOM等を用いたオンラインでの打合せや、直接現地ご訪問しての打合せも行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。